

夏目原地内水路改修測量設計調査業務委託

特記仕様書

第1章 総則

第1条 適用

本特記仕様書は、『夏目原地内水路改修測量設計調査業務委託』（以下「本業務」という。）に適用する。

第2条 測量設計路線

本業務の対象路線は、別紙に示す区域とする。

第3条 履行期間

履行期間は請負契約書に記載されている期日を遵守するものとする。

第4条 仕様書及び標準仕様書

受託者は本仕様書及び設計書に従い、関係法令を遵守し、この契約（約款及び設計図書を内容とする業務の委託契約をいう。以下同じ。）を履行しなければならない。

本特記仕様書に明記なき一般事項は、山梨県農政部「測量業務共通仕様書」によるものとする。

第5条 主任技術者

主任技術者は、測量法第49条により登録された測量士とする。

第2章 業務内容

第6条 業務の目的

本業務の目的は、笛吹市御坂町夏目原地内の水路改修工事に伴い、必要な測量計画業務および水路設計を行うことを目的とする。

- 現地測量 : $A = 7,000 \text{ m}^2$
- 路線測量 : $L = 145 \text{ m}$
- 境界測量 : $A = 0.56 \text{ ha}$
- 水路設計 : $L = 145 \text{ m}$
- 生産設備調査 : 4設備

尚、現地調査後に数量等の精査を行い、相違の場合は監督員と協議を行うこととする。

第7条 現地踏査

現道部、交差点部共に地形・地質・地物・植生・沿線の土地利用・交通の現況等の状況を把握するために現地調査を行うこととする。また、現況排水経路等についても詳細に調査を行うものとし、調査結果は写真・図等により整理を行う。

第8条 土地への立ち入り等

測量業務および現地踏査を実施する場合は、事前に監督員に作業開始日を連絡するとともに、地区および近隣住民への事前周知を行い土地への立ち入りを行うものとする。

第9条 安全等の確保

受託者は、必要な関係機関等と緊密な連絡を取り、本業務実施中の安全確保に努めるものとする。

第3章 その他

第10条 成果品の提出

提出する成果品は、業務内容別に規定等により整理して、つぎの物を提出することとする。

- (1) 測量成果簿等……………A4版
- (2) 図面……………A3版折り込み
- (3) その他の資料……………打合せ簿・作業日誌・写真等
- (5) 報告書……………A4版・2部

※ 上記の提出物について、電子データも併せて提出すること。なお、提出部数および電子データ詳細については監督員と協議を行うこと。

第11条 成果品に対する責任の範囲

受託者は本業務の完了後といえども、受注者の失策または不備が発見された場合は速やかに図書の訂正をしなければならない。これに要する経費は受託者の負担とする。

第12条 その他

受託者は、その他発注者が必要とする資料、図書等については、監督員の指示により速やかに作成するものとする。